

インストレーション ガイド

HVS-100PSM

MU 用リダンダント電源ユニット

Redundant Power Supply for MU

2nd Edition

開梱および確認

このたびは、HVS-100PSM をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。構成表を参照し、品物に間違いがないかどうかご確認ください。万一、品物に損傷があった場合は、直ちに運送業者にご連絡ください。品物に不足や間違いがあった場合は、販売代理店までご連絡ください。

◆ 構成表

品名	数量	備考
HVS-100PSM	1	HVS-100 用電源ユニット
電源コード	1 セット	AC 電源接続用、止め具付
ケーブル A	1	DC 出力用 (黄/黒、黄/黒、黒/茶ケーブル)
ケーブル B	1	既存電源ユニットとの接続用 (橙/茶ケーブル)
ケーブル C	1	スイッチ端子接続用 (赤/紫ケーブル) 黒の GND ケーブル付
絶縁シート	1	
バインドネジ (大)	4	ケーブル A の 2 つのコネクタ (黒) 固定用
W セムスネジ	4	HVS-100PSM 固定用
バインドネジ (ワッシャー、菊座)	1 セット	ケーブル C の GND ケーブル端子固定用
結束バンド	2	ケーブル A、C 固定用
ラベル	1	シリアルナンバー記載
インストラクションガイド	1	本書

目次

1. はじめに	5
2. HVS-100PSM のインストール	5
2-1. 電源トレイを取り出す	5
2-2. HVS-100PSM を取り付ける	5
2-3. ケーブルを接続する	6
2-3-1. ケーブル A を取り付ける	7
2-3-2. ケーブル B を取り付ける	8
2-3-3. ケーブルを固定する	8
2-3-4. ケーブル C を取り付ける	9
2-4. 電源トレイを戻す	9
3. 動作確認を確認する	10
3-1. 電源を入れる	10
3-2. ステータスを確認する	10
3-3. ラベルを貼る	10

1. はじめに

HVS-100PSM は、HVS-100 専用の電源ユニットです。標準構成で電源ユニットが 1 台実装されています。オプションの HVS-100PSM 電源ユニットを実装することで、一方の電源ユニットが故障しても他方の電源ユニットにより継続運転が可能です。

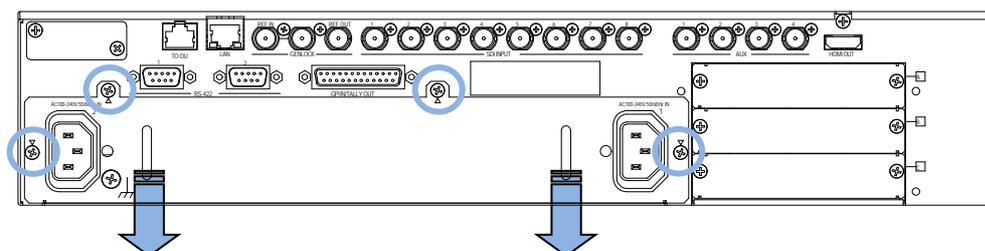
HVS-100PSM は標準電源ユニットの交換用としても使用できます。

 <p>注意</p>	<p>この作業は機器のパネルを開けて行う作業であるため、必ず専門の知識・技術を持った方が行ってください。</p> <p>また作業を開始する前に、機器の電源スイッチをすべて必ず OFF にし、すべての電源コードを抜いてください。</p>
---	---

2. HVS-100PSM のインストール

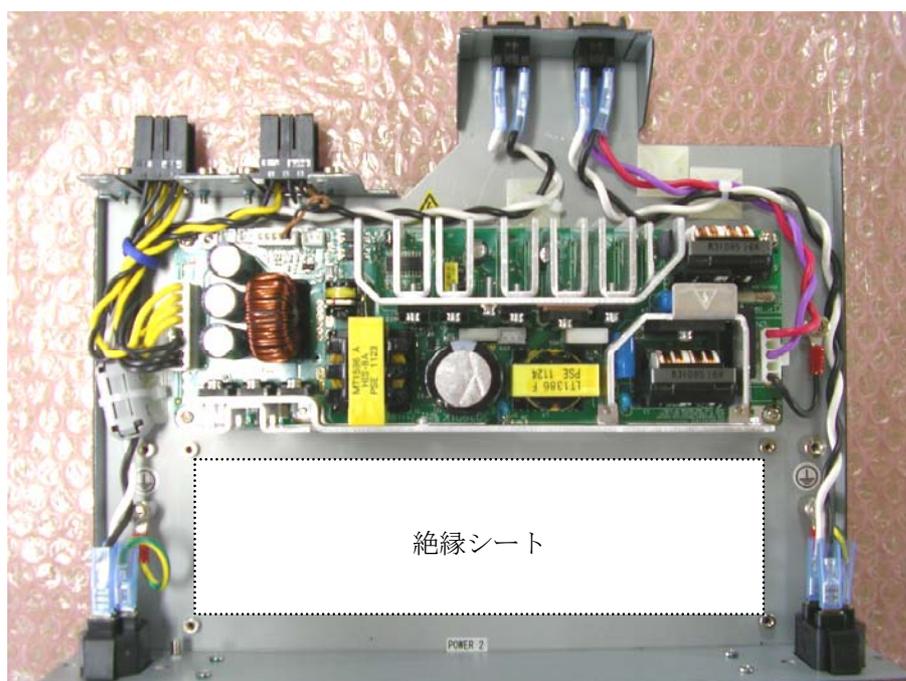
2-1. 電源トレイを取り出す

- (1) HVS-100 背面にある 4 箇所のパインドネジ(中)を取り外します。
- (2) 背面パネルの取手を持ち、水平に真っ直ぐ手前に引き出し、電源トレイを取り出します。

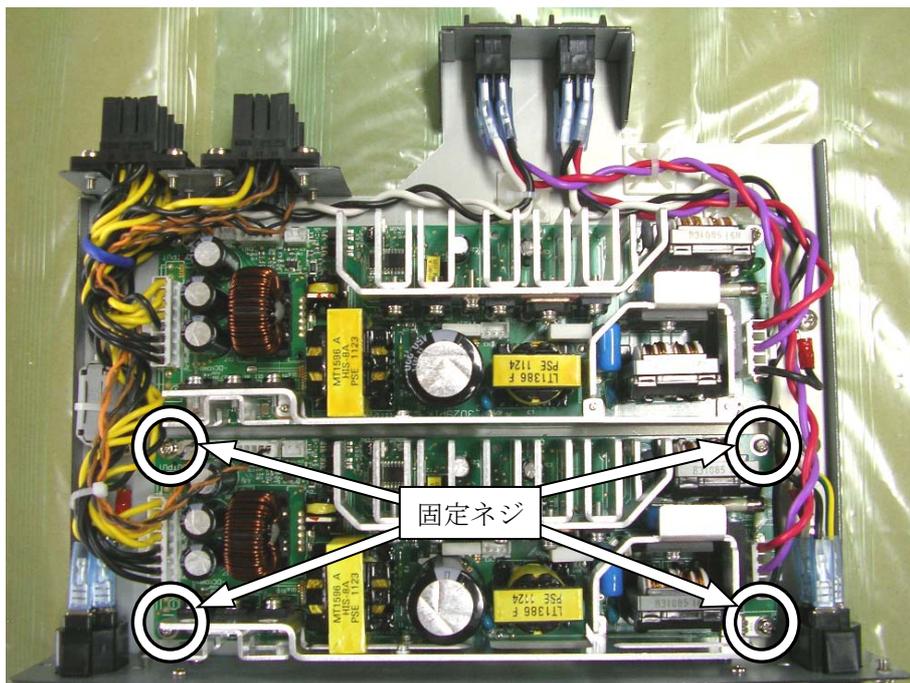


2-2. HVS-100PSM を取り付ける

- (1) HVS-100PSM を梱包箱から取り出します。
- (2) 絶縁シートを、取り出した電源トレイの上に、下図のように置きます。

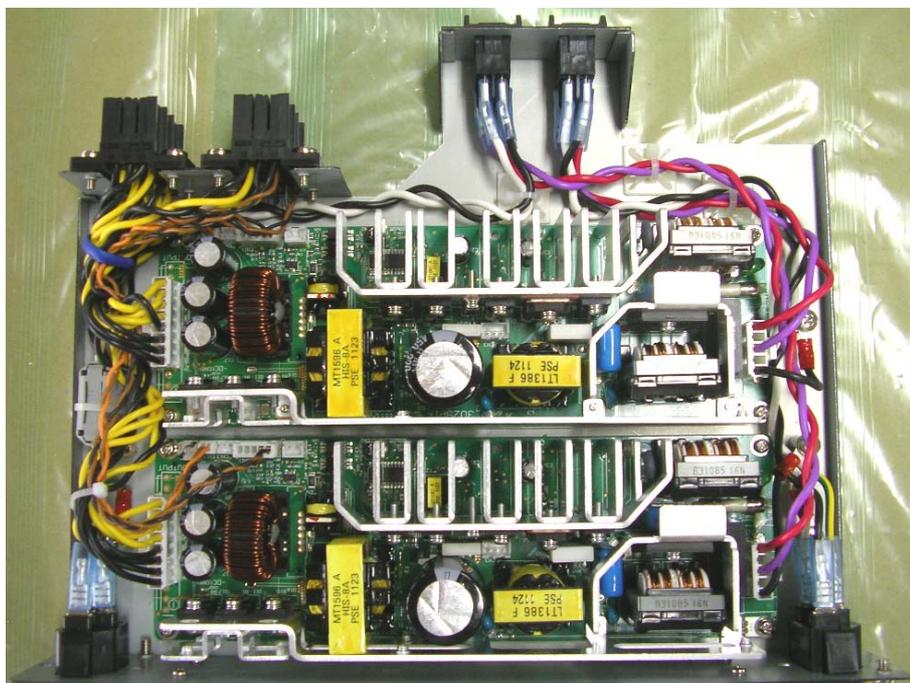


- (3) 電源ユニット (HVS-100PSM) を絶縁シートの上に置きます。
- (4) 付属の4個のWセムスネジを使って、電源ユニットを電源トレイに固定します。



2-3. ケーブルを接続する

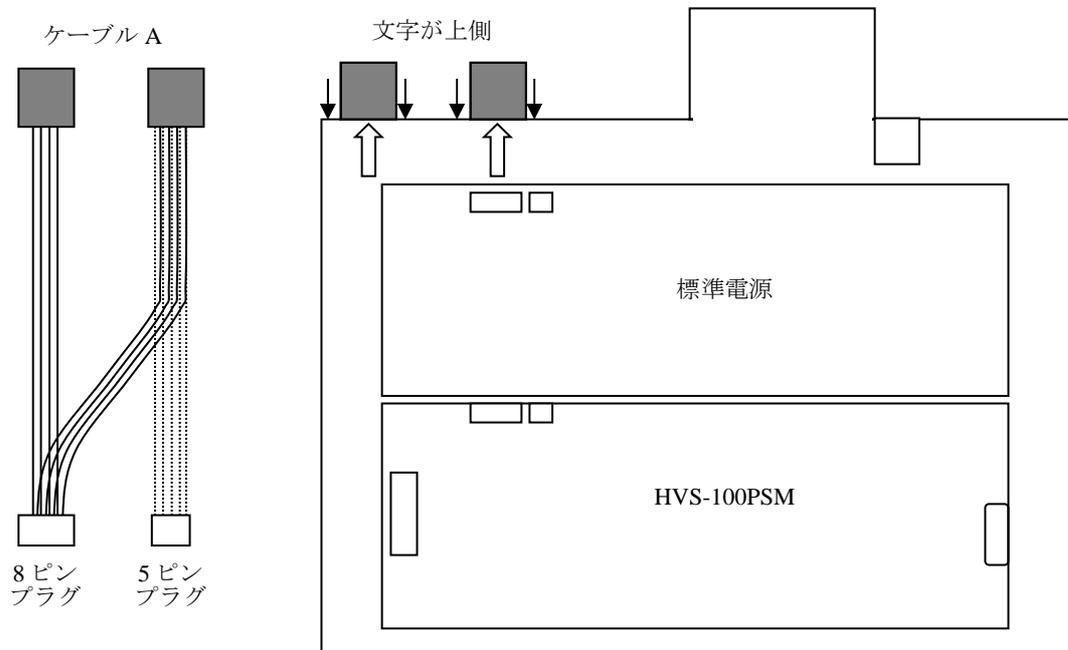
付属のケーブル A、B、C で HVS-100PSM を接続します。下図は、ワイヤリングの完成図です。



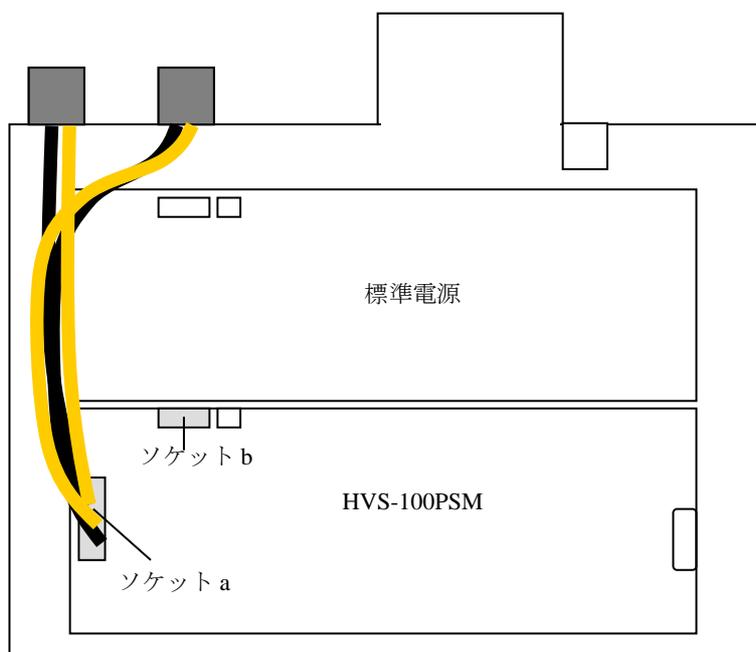
以下の手順に従って配線を完成させてください。

2-3-1. ケーブル A を取り付ける

- (1) ケーブル A の 2 つの黒いコネクタを、下記のように上の穴から差し込みます。文字面が上になるようにしてください。
- (2) 付属の 4 個のバインドネジ(大)を使って、コネクタの両端を板金に固定します。

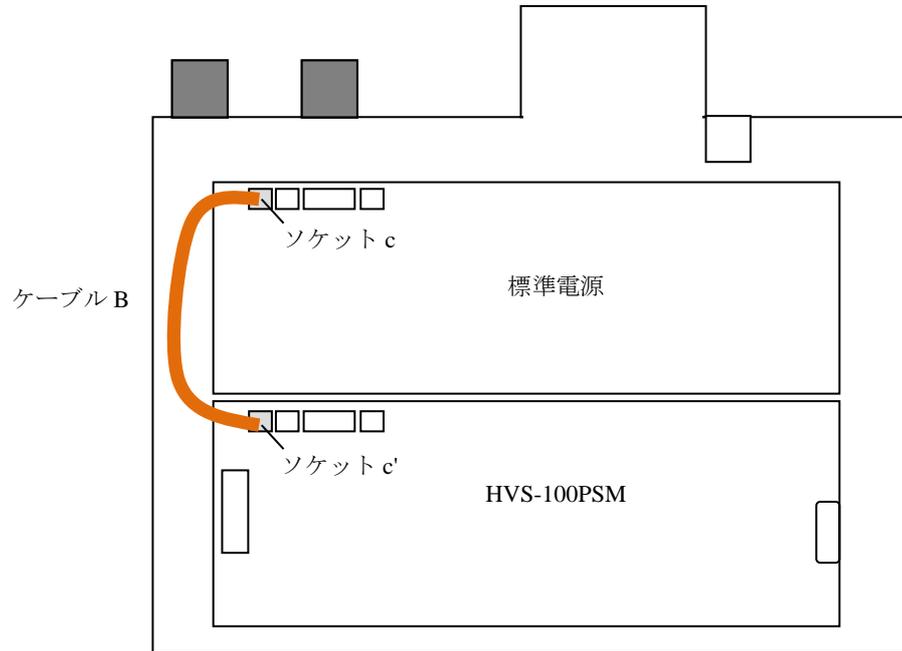


- (3) ケーブル A の 8 ピンの白いプラグを、下図のソケット a に接続します。
- (4) ケーブル A の細いケーブル(黒/茶)の 5 ピンプラグを、下図のソケット b に接続します。



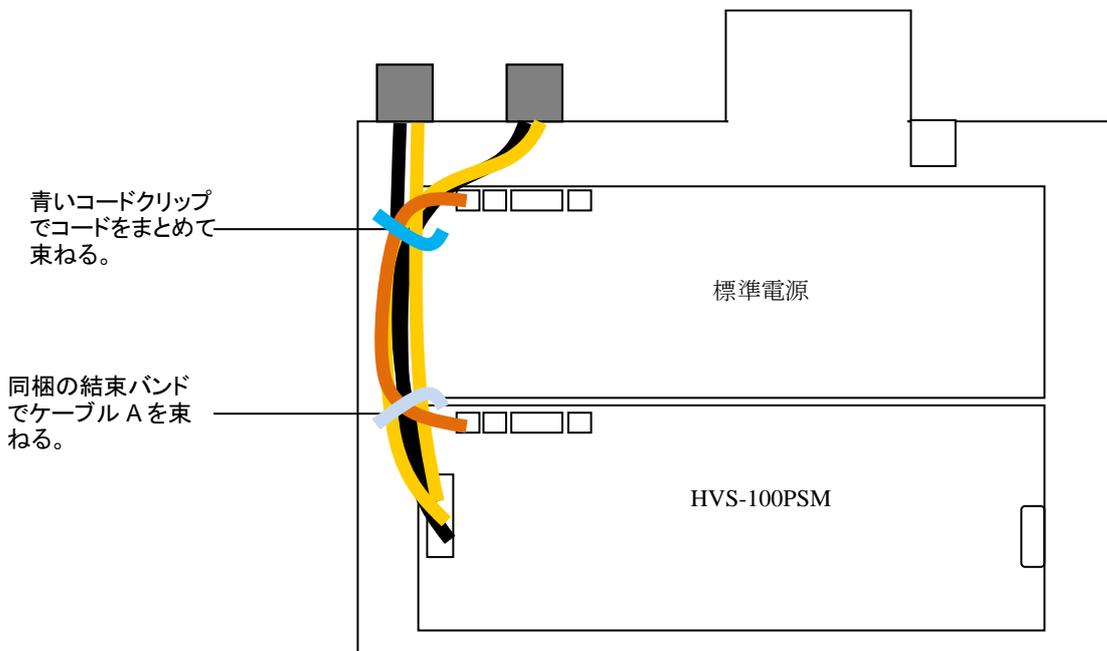
2-3-2. ケーブル B を取り付ける

ケーブル B 両端の 2 ピンプラグを、図のソケット c とソケット c' に接続します。（基板上”CN14”記載）ケーブルが既存のケーブルの下に収まるように接続してください。



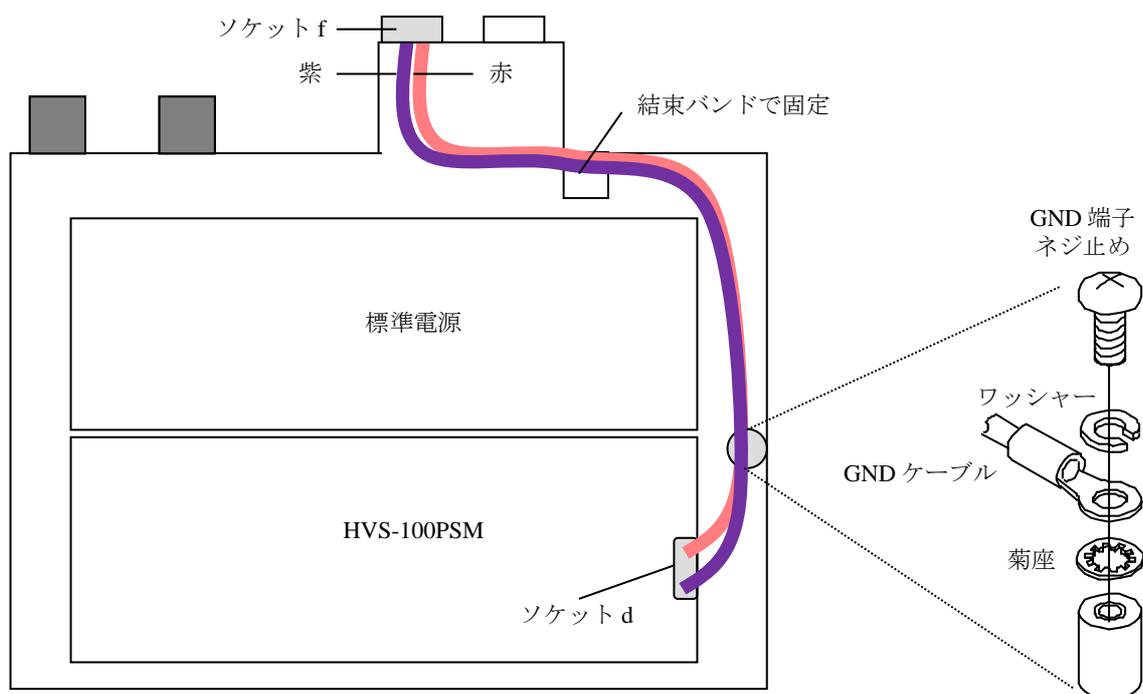
2-3-3. ケーブルを固定する

- (1) 下図の青いコードクリップを開きます。このコードクリップで追加したケーブルも一緒に固定し直します。ケーブルが電源トレイからはみ出さないようにしてください。
- (2) 同梱の結束バンドを使って、ケーブル A を固定します。



2-3-4. ケーブル C を取り付ける

- (1) ケーブル C の 5 ピンの白いプラグを図のソケット d に接続します。ケーブルが既存のケーブルの下に収まるように接続してください。
- (2) 5 ピンの白いプラグ付属の GND 端子を、同梱のバインドネジ、菊座、ワッシャーでネジ穴に固定します。
- (3) 下図のソケット f (下側) に、紫ケーブルの端子(左)と赤ケーブルの端子(右)を、それぞれ接続します。
- (4) ケーブル C を、装着済みの結束バンドベースに結束バンドで固定します。



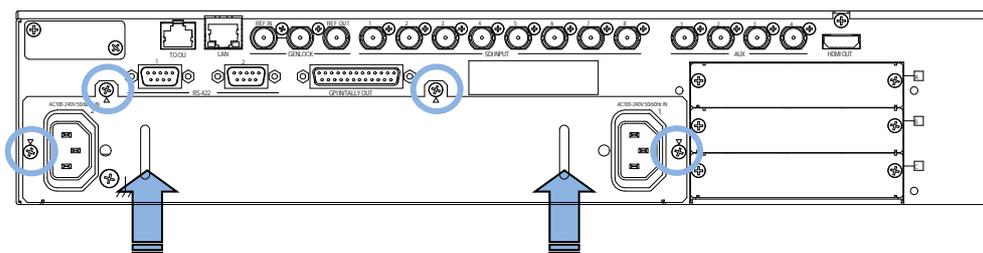
2-4. 電源トレイを戻す

- (1) 電源トレイを元のように電源スロットに挿入します。

注意

電源トレイをスロットに挿入する際に、コードが挟まって、傷ついたり破損したりすることがないように、十分注意してください。

- (2) 「2-1」で取り外した 4 つのバインドネジ(中)で、電源トレイを背面パネルに固定します。



以上でインストールは完了です。

サービスに関するお問い合わせは

FOR.A[®]
INNOVATIONS IN VIDEO
and AUDIO TECHNOLOGY

24h 365 days サービスセンター

03-3446-8575

株式会社 朋栄

本社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿 3-8-1	Tel:03-3446-3121 (代)
関西支店	〒530-0055	大阪市北区野崎町 9-8 永楽ニッセイビル 8F	Tel:06-6366-8288 (代)
札幌営業所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2011 (代)
東北営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2-10-30 仙台明芳ビル	Tel:022-268-6181 (代)
東海営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦 1-20-25 広小路 YMDビル	Tel:052-232-2691 (代)
中国営業所	〒730-0012	広島市中区上八丁掘 5-2 KMビル	Tel:082-224-0591 (代)
松山営業所	〒790-0011	愛媛県松山市千舟町 4-6-1 松山フコク生命ビル 4F	Tel:089-993-5105 (代)
九州営業所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-4-8 福岡小学館ビル	Tel:092-731-0591 (代)
沖縄営業所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地 3-17-5 美栄橋ビル	Tel:098-860-4178 (代)
佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作 2-3-3	Tel:043-498-1230 (代)
札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2018 (代)
福岡研究開発センター	〒812-0018	福岡市博多区住吉 3-1-80 オオキ新博多ビル 3F	Tel:092-402-2705 (代)